



ひろば



令和4年8月1日 発行

子供たちが育てた「向日葵」※ちようちやが遊びに来ました

リュウキュウアユと生きる



校長 山 美奈子

7月9日(土)のリュウキュウアユ観察学習会。観察場所である役勝川には、体をきらきらと輝かせながら元気に泳ぐリュウキュウアユの姿。子どもたちは、昨年より多くのアユを確認することができたとアユに負けないくらい目を輝かせて喜んでいました。産卵地の整地活動を行ったり、アユの生態や特徴を学んだりする住用小のリュウキュウアユの保護活動もスタートしてから15年になります。その活動の一つに、多くの

人たちにリュウキュウアユの保護について伝える活動があります。観察学習会を経験した子どもたちは、その経験から自分たちに何ができるかを考え、あまみFMに出演して発表しています。1学期に発表を行った5・6年生たちは、リュウキュウアユの保護活動とおして、奄美の自然を守ることにとどまらず、地球全体の環境についても考え、奄美に住む私たちにできることを提言してくれました。地球規模で物事を考えてSDGsにまで言及し、身近なところから行動するという考えは、地道な活動を継続してきたたまものであると思います。当日の様子は、新聞各紙、奄美テレビなどで紹介されました。今後全国紙にも掲載される予定です。多くのメディアに取り上げられることで、子どもたちも自分たちの活動に誇りを持つことができ、一人一人の自信につながっていくのではないかと思います。何より、自分たちの生まれ育った故郷を愛し、大事にする子どもたちに育っていくことをうれしく思います。

さて、1学期はアユの観察学習会をはじめ、一日遠足での川遊びやカヌー体験など住用小でしかできない地域での学びも多くありました。また、大きな事故等もなく元気に学校生活を終了することができました。これも、保護者・地域の皆様のご協力のおかげであり、感謝申し上げます。夏休みは家庭・地域で過ごすこととなります。安全で楽しい夏休みが送れるよう、声掛けや見守りをお願いいたします。

うれしさや七夕竹の中を行く

正岡 子規

七月、短冊に子どもたちや先生方の願い事を書いた七夕飾りが玄関に飾られた。子どもたちの健やかな成長を願う職員の短冊の横に、「さんすうめいいじんになりたい」とか、「水泳が上手になりたい」とか「〇〇が欲しい」といった子どもらしい短冊がかけられ、思わず笑みがこぼれた。「星に願いを」とは、よく言ったものである。

私の故郷徳之島では、お盆になるとご先祖様たちは七夕の竹を目印に帰ってくるといわれているため、毎年、八月に七夕の飾り作りをした。色とりどりの折り紙や紙テープを使っで、ここが家だとわかりやすいようにとせつせと飾りを作った。その竹を家の玄関前に立てると、紙テープが風になびき少しくうきしたのを覚えていた。隣家も商店街も立ち並ぶ七夕竹がそれぞれの七夕飾りで彩られていた。懐かしい夏の風景である。

文頭の句は、七夕のささ竹に、子どもたちが願い事を書いて飾り付け、なんともうれしうにしている様子を見て、心が弾む子規の気持ちがよくあらわれている。

住用小の短冊の中には、世界平和を願うものや、地球の環境が良くなるように願うものも見られた。素晴らしいと思いつつ、小学生が世界中で起こっている憂うべき悲しい争いや環境破壊について心配をすることがない世界になってほしいと星に願った。

SDGs (持続可能な開発目標) を目指した学力の向上 (総合的な学習の時間)
～リュウキュウアユ保護活動【知る・守る・伝える】の充実～

**全員ラジオ
出演中**
 9月も FM77.7

知る活動

知識を身に付ける

リュウキュウアユの生態を学ぶ
 講師 又野 峰誓様 (養殖専門技術者)



守る活動

体験を伴った感動を味わう

役勝川での観察学習
 今年もたくさん見つけました



伝える活動

考え、判断して表現する

FMラジオの出演 (～9/9)
 思ったこと考えたことの発表



心豊かで、自ら考えて行動できる、たくましい住用の子供の育成
 ～住用に住む私たちの手で、住用の自然を守る活動を通して～

本校で長年取り組んできているリュウキュウアユの観察学習(守る活動)が今年も無事に実施できました。今年は、例年になくたくさんのアユたちに出会うことができました。見つけるたびに川のあちこちで子供たちの歓声があがり、本物にふれることができました。当日は、アユの生態について学ぶ(知る活動)こともでき、専門的な話を聞くことができました。また、7月から9月に全校児童が思ったことや考えたことを発表(伝える活動)にも取り組んでいて、実体験を伴った学びの充実を図っています。今後、子供たちは、これらの活動をもとに総合的な学習の時間で、SDGsを自分事として捉えながら、自然環境を守ることにについて考え、学習発表会で発表します。ぜひ楽しみにしてください。



【新聞記事(観察学習の様子)】

【お知らせ】

○ CDの寄贈

子供たちに聞いてほしいとの依頼があり、山間にお住まいの久保忠義様から、ご本人が作成された曲のCDを寄贈していただきました。

○ 男女混合名簿の使用

人権同和教育の充実を図るために、県内の多くの学校が男女混合名簿を使用しています。それに伴い、本校でも2学期から男女混合名簿を使用します。

○ 生理用品の設置

市からの依頼で、市内6校で生理用品を女子トイレに設置することになりました。期間は9月から2ヶ月程度です。その後も設置するかどうかは、市の方で検討することになります。



祝 最優秀賞

6年生の泉彩羽さんが市で最優秀賞を受賞しました。おめでとうございます。

